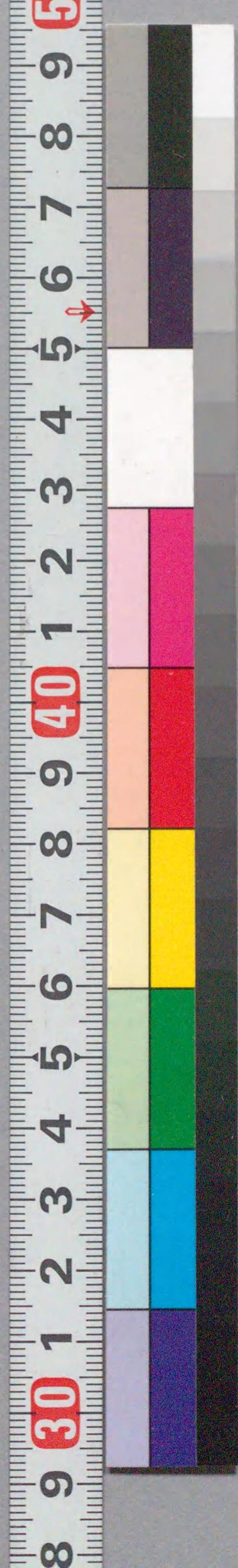




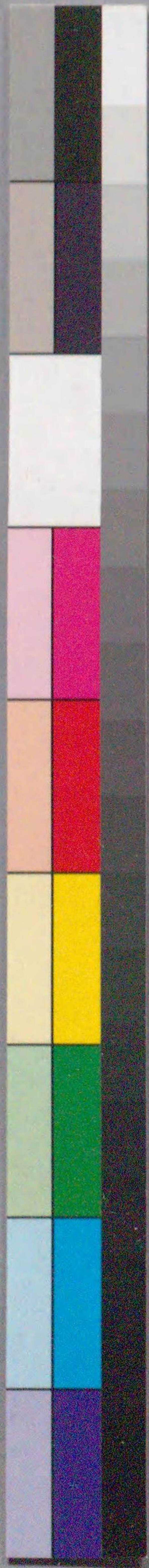
207
745

玉櫛笥
二編六卷



国立国会図書館 玉櫛笥兩個姿見 2編6卷 207-745

ガラス使用





影の於七
實の鱧珍
夫娘
阿雛

三栗
うハ
あて
おや
角被
其角



八百屋
娘
於七

土左衛門の傳吉
實ハ土庫十内

鎌倉
倉谷
情の
寺
小姓
吉三郎





ふえも
蚊のひ鳥

蓑太

伝吉女房
於杉

油屋
原ハ平
高嶋家中
星塚軍東二

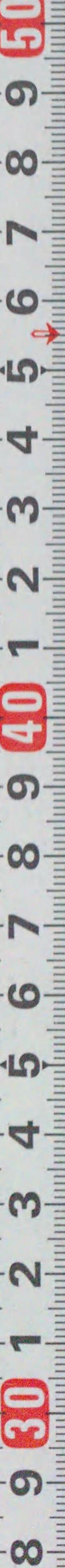


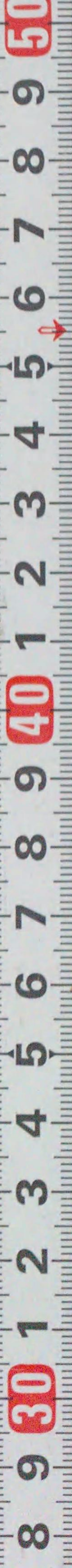
霄
按摩の

鎌屋部平

於杉の弟
按摩辨長

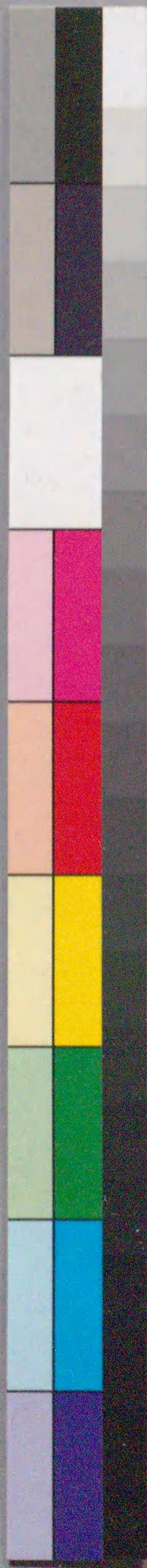














羨歎香

長嶋町五丁目
芝野屋物次

代三拾四

いけせり下
御前らひこ

ひあひひたひひと矢とまろく
 かの紙こまろくよまあゆあつとま
 おとあせかふさひしたけはす
 と作せおまかゆうてあふかさのを
 こまろくにせさめをを海を舟ひ
 中らひ女のひらかかか水た
 とまろくをまろくこみゆあつと
 あつとまろくはまろくこまろく
 た月んかたけくもまろくのよ
 とまろく又りののまろく



浮世番
墨川亭雪麻呂作





四



久満久〜
 娘もろりのすかみ
 甲申の春 疾 敷 浮 綿
 并慶橋北 文壽堂上梓



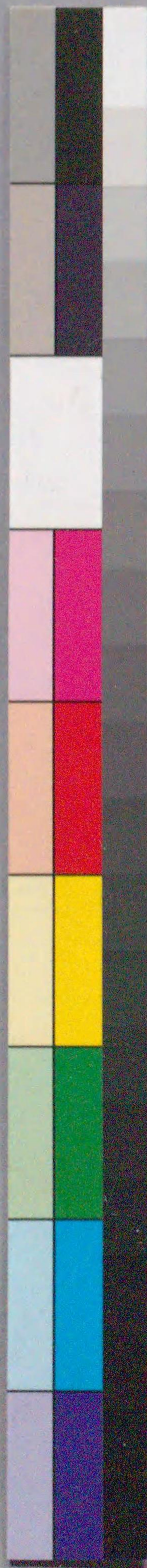


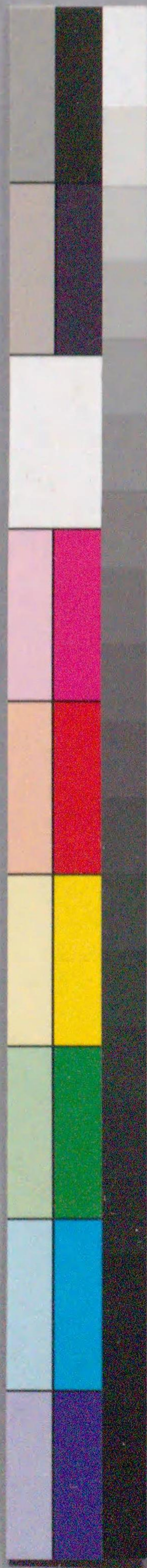


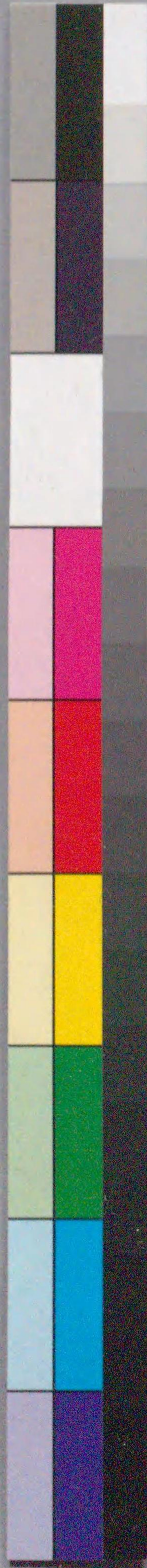






















207
745

曾我祭東鑑六 雀屋南北口魚東作
五渡亭國貞画

玉櫛笥兩個姿見六 北川雪名作
哥川國直画

復雫言白坂五 戀川春町作
哥川國安画

屠獲喜言一 櫻川慈悲成作
哥川國貞画

扇邊義の肝袋六 陽倉南以之隆馬
哥川國貞画

地本錦繪問屋文壽堂丸屋三右衛門版
江戶大門通北江弁慶橋松枝町

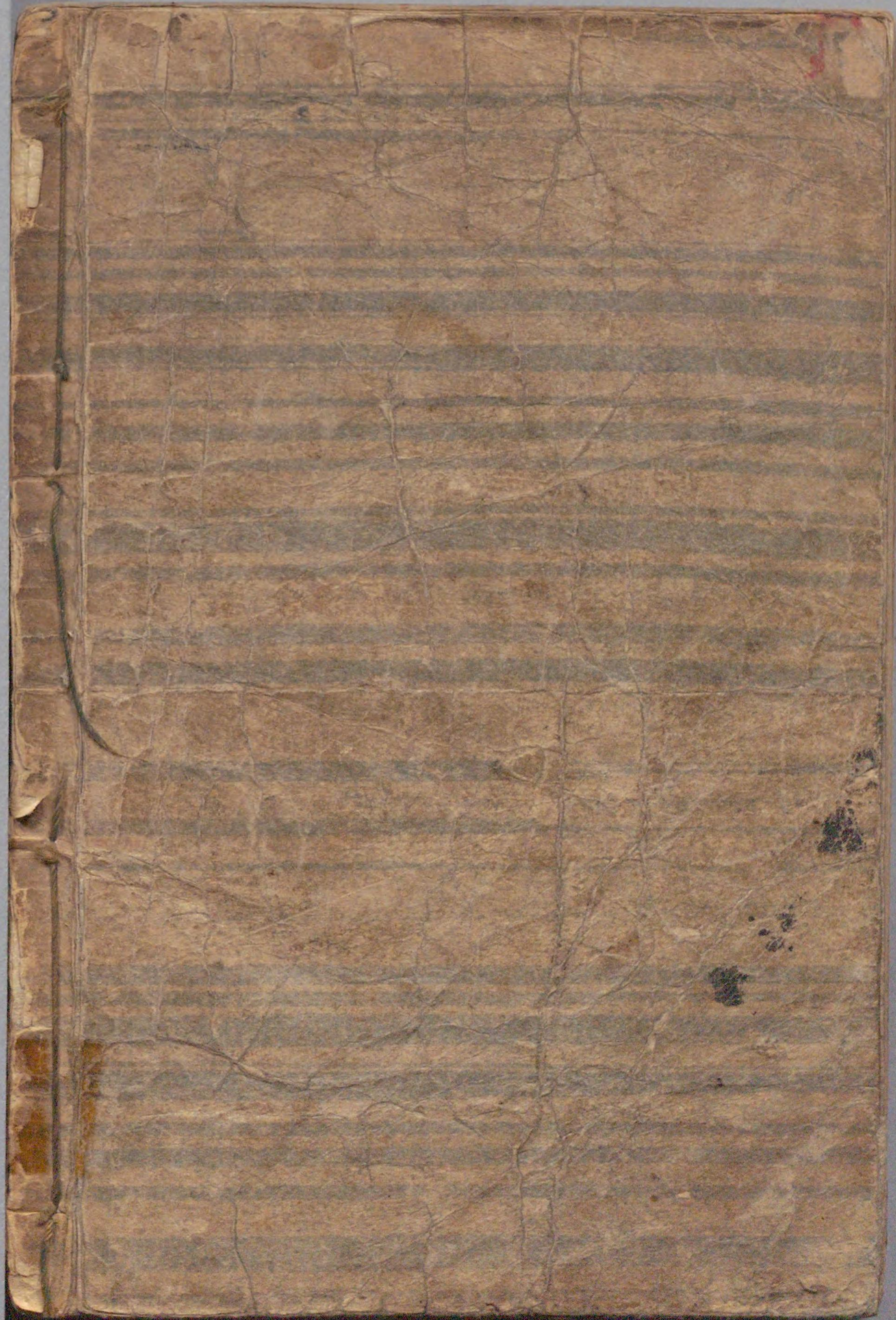


Handwritten notes in cursive Japanese (sōsho) surrounding the illustration, providing commentary or details about the scene and the artist.





国立国会図書館 玉櫛笥兩個姿見 2編6巻 207-745



ガラス使用

